

【運転・定検状況（区分 ）】

平成 19 年 6 月 6 日

定期検査中の 2 号機タービン制御装置内の制御回路の修正について

東京電力株式会社
柏崎刈羽原子力発電所

定期検査中の 2 号機は、6 月 4 日に原子炉を起動し、5 日より今回の定期検査期間に設備更新したタービン制御装置*の確認試験を行っておりましたが、同日午後 6 時頃、当該試験において不調が確認されたことから、原因を調査した結果、当該装置内の制御回路に誤りを確認しました。このため、原子炉起動作業を中断し、当該制御回路のプログラムを修正することといたしました。

当該制御回路の修正を行った後、準備が整い次第起動作業を再開する予定です。

なお、本事象はプラントの安全性に影響を及ぼすものではありません。

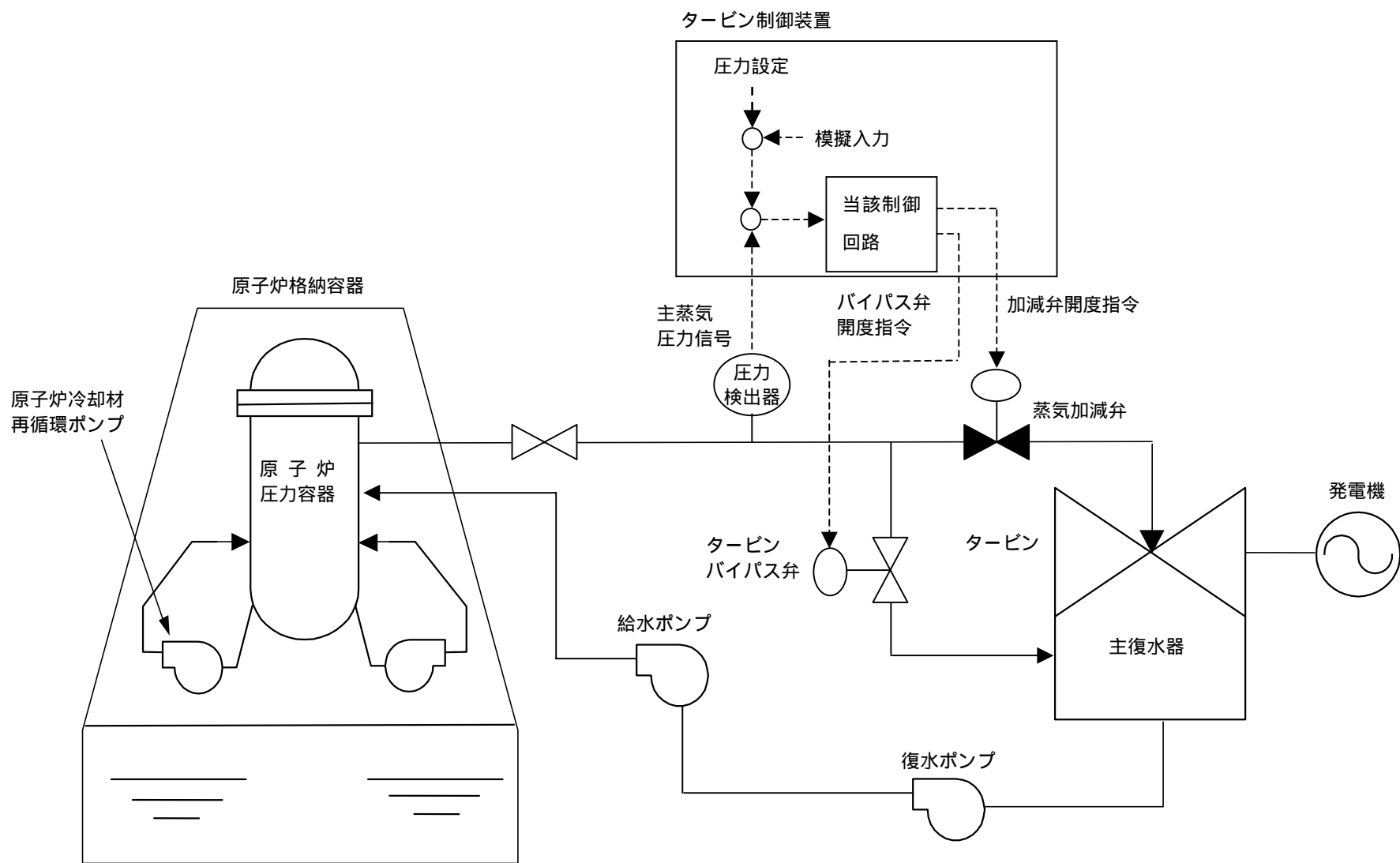
以 上

*：タービン制御装置

タービンの蒸気加減弁、バイパス弁等を制御するための装置。

本件は「不適合事象の公表基準」に従い、区分 の事象として、発生した不適合事象を取りまとめて公表しているものです。

（不適合事象の公表基準：<http://www.tepco.co.jp/kk-np/nuclear/pdf/kijyun.pdf>）



柏崎刈羽原子力発電所 2号機 系統概略図